学　校　だ　よ　り

ゆきわり

令和４年５月発行
第２７３号
山形県立ゆきわり養護学校
http://www.yukiwari-sh.ed.jp/
yyukiwariyo@pref-yamagata.ed.jp

withコロナの入学式から

校 長　三浦　祐一

４月７日、新任式、始業式を行い新しい年度がスタートしました。蔵王連峰の残雪は例年より多く、校舎の周りの草花もようやく芽吹き始めた頃でした。

８日には小学部、中学部、高等部合わせて20名の新入生を迎え入学式を行うことができました。今年の入学式は、大きく三つの特色がありました。

一つは、保護者の皆様と一緒に入学式ができたことです。コロナ禍3年目にようやく実現しました。入学という大きな節目に、それぞれのご家族の思いが込められている式を一緒にできたことが何よりでした。次の成長につながると思います。

二つ目は、こども医療療育センターで入学式をさせていただけたことです。センターには事情により登校ができない子ども達が在籍しています。限られた教員の参加でしたが直接会って、同時に病室や学校一室ともオンラインで繋ぎ、センター職員にも見守られた温かい式でした。

三つ目は、ICTを駆使したことです。入学生全員が一同に会することはできません。そこで高等部と小中学部を分け、在校生は代表１名のみ参加しました。他の児童生徒は校内のテレビ回線を使い教室で視聴しました。また、学校に来ることが困難な家庭とは直接オンラインで繋ぎ、できる限りの工夫をした入学式でした。

今年度もwithコロナの学校生活が予想されます。感染対策を継続し、安全な学校を基盤に、学習活動全般のニューノーマルを模索してまいります。今年度もよろしくお願いします。

《センターでの入学式の様子》

御入学おめでとうございます。

小学部、中学部、高等部の入学式が４月８日（金）に行われました。小学部６名、中学部６名、高等部８名、計２０名の児童生徒のみなさんが入学しました。

新入生のみなさんは少し緊張した様子でしたが、一人一人の名前が呼ばれると、その声に耳を傾けたり、元気に返事をしたりすることができました。新入生代表のあいさつでは、新しい学校生活への期待と目標に向かって取り組もうとする決意が感じられました。また、小学部、中学部の１年生には教科書の給与があり、代表の児童生徒が校長先生からしっかりと教科書を受け取りました。

これから、たくさんの先生や友だちとかかわり合って、一人一人が持っている力を発揮しながら、楽しく充実した学校生活を送ってほしいと思います。

《在校生代表のあいさつ》

《新入生代表のあいさつ》